ユ　ニ　ッ　ト　名	胸部X線写真読影道場『肺の孔』
代　　表　　者	医学部地域医療教育学講座　長尾大志
達成に資するSDGs目標	目標4：質の高い教育をみんなに
活動の意義、成果及び波　及　効　果	胸部画像読影能力の向上には、画像をたくさん見ること、そしてその画像を自分なりに読影しアウトプットすること、そのアウトプットした所見を正解に照らし合わせて確認しフィードバックすることが大切である。学生は対面授業であってもオンラインであっても人前で意見を述べるということを躊躇する。そこで完全に匿名で発言できるコメントスクリーンを利用し、勉強会の場で 長尾が画像読影の解説をしているところにコメントを差し挟むことができるようにした。これにより学生の意見がその場で全員に共有され、学生の疑問点・その場で浮かんだ質問などをすぐに拾い上げ、解説することでインタラクティブにより深い理解を得ることができるようになった。 実績としてはほぼ週1回の開催で、令和8年6月15日現在で累計255回開催している。